

障害者用資料を用いた館内展示事例報告

豊中市立図書館
協議会事務局

岡町図書館2階貸出室で11月、12月、2月（実施中）に当館所蔵資料を用いて、障害者サービスの周知と利用促進をはかるテーマ展示を実施しました。

①令和3年11月 マルチメディアデイジー図書 展示

伊藤忠記念財団から寄贈を受けたマルチメディアデイジー図書（38タイトル所蔵）を展示。利用の形態をお伝えするためノートパソコンを併せて展示。一般にも貸出可能なタイトル（BLUE版）も展示し、希望者に貸出ししました。



②令和3年12月 障害者サービスについて 展示

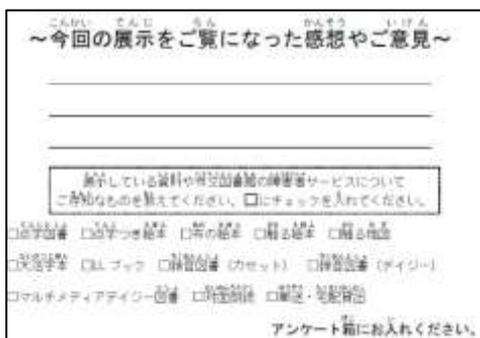
障害者週間を含む12月に、本市でも平成28年（2016年）から取り組んでいる「りんごの棚」展示セットを展示しました。



布の絵本や点字付き絵本、点字雑誌「テルミ」など、活字を読むことが困難な子どもたちの読書手段を紹介



障害者サービス利用案内に加え、読書バリアフリー法の紹介パンフレット、大阪府教育庁作成啓発リーフレットを置きました。



アンケート用紙も設置。展示内容への感想・意見とともに、障害者サービスの内容の認知度を問う内容にしました。

③令和4年 2月 点字図書 展示

点字図書の利用が減少傾向にあるため、2月は点字図書を用いて展示しています。学習場面や内容を精読するには点字図書が選ばれる傾向にある点や、点訳データを合成音声に読み上げさせたり、点字ディスプレイで読み取らせたりする読書形態など、点字図書の利用の実際について説明を付しています。



点字ディスプレイ（写真）と点字器と一緒に展示。点字図書が利用される場面や点訳ボランティアに関して説明を付しました。



手で触れていただけるよう展示ケースの扉は開放しました。